

裁判利用に関するインターネット調査への ご協力をお願い

ごあいさつ

前 略

このたびは、私ども民事紛争全国調査・訴訟行動調査班（研究代表者・東京大学教授ダニエル・フット）のアンケート調査にご協力ありがとうございます。

私どもは、21世紀の日本の民事裁判制度の改善に役立てるための研究をしている、法学の研究者グループです。このアンケート調査は、今後の日本の民事裁判制度の改革の参考とさせていただくための学術調査で、公的な研究費を頂いて国民の皆さまのご意見をおうかがいしております。

このアンケート調査にかかる時間はおよそ20分程度と存じます。裁判や弁護士についてのあなたの一般的なご意見やご印象、アンケートの中でお示しする事例について、それをあなたが経験されたなら、どのようにお感じになり、どのようなこととお考えになるかをお聞きするものですので、正解といったものはございません。考えすぎることなく、お気持ちをお気軽にお答えくださるようお願いいたします。

このアンケート調査の結果は、数値化して統計的に分析いたします。したがって、研究成果からあなたのお名前やご回答内容が特定されることは絶対にありません。

なお、調査の実施は、各官公庁等の世論調査や学術調査を数多く手がけている社団法人中央調査社に委託しております。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

敬具

平成20年1月

（調査企画） 民事紛争全国調査・訴訟行動調査班

研究代表者 東京大学 教授 ダニエル・フット

分担研究者 東京大学 教授 太田 勝造

東京大学 助教授 垣内 秀介

専修大学 教授 神長 百合子

桐蔭横浜大学 教授 河合 幹雄

関西学院大学 教授 守屋 明

大阪府立大学 教授 和田 安弘

〔事務局〕 東京大学法学部 太田(おおた) 勝造(しょうぞう) 研究室

東京都文京区本郷 7-3-1

ホームページ: www.kisc.meiji.ac.jp/~ilss/tokutei.html

※調査についてのお問い合わせは、委託先である中央調査社をお願いいたします。

（調査委託機関） 社団法人 中央調査社

東京都中央区銀座 6-16-12

以下ではまず、あなたご自身の裁判の経験や、法、裁判、法律家についてのあなたの一般的な考えをお尋ねします。

問1

(1) あなたご自身はこれまでの人生で、裁判(訴訟)の原告や被告になった経験はありますか(刑事裁判や仕事上担当した裁判は除いてお答え下さい)。あてはまる番号1つに○を付けてください。経験した場合には、その件数を()の中にご記入ください。

1 なかった

2 あった → () 件

3 わからない

* 2を選択した場合、プルダウンメニューで回数を回答(おぼえていない、1~3、4回以上)

(2) あなたご自身はこれまでの人生で、裁判所での調停の経験はありますか(仕事上担当した調停は除いてお答え下さい)。あてはまる番号1つに○を付けてください。経験した場合には、その件数を()の中にご記入ください。

1 なかった

2 あった → 家庭裁判所での家事調停() 件
簡易裁判所での民事調停() 件

3 わからない

* 2を選択した場合、家事調停、民事調停の件数の質問を表示して、プルダウンメニューで回数を回答(おぼえていない、なし、1~3、4回以上)

(3) 過去5年(平成15年1月以降)の間に、あなたご自身は、弁護士に相談することを考えるような問題を経験しましたか(仕事上担当した問題は除いてお答え下さい)。あてはまる番号1つに○を付けてください。

1 なかった

2 あった → () 件

3 わからない

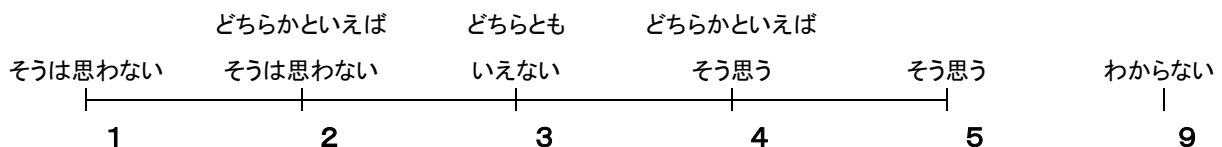
* 2を選択した場合、プルダウンメニューで回数を回答(おぼえていない、1~3、4回以上)

問2

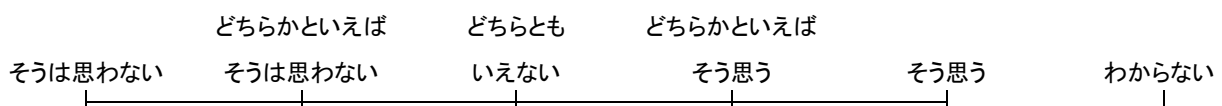
民事裁判に関する以下の(1)~(10)の文章について、あなたはどのように思いますか。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

(1) 「民事裁判を利用すると、争いが公正に解決される」

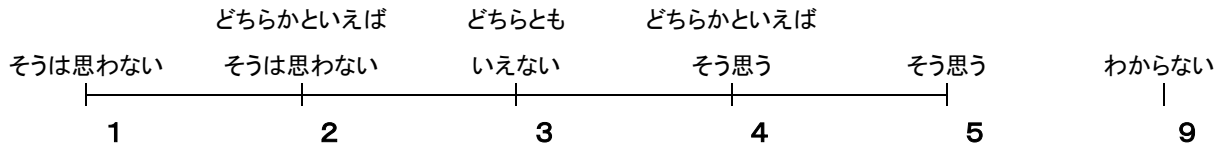


(2) 「民事裁判を利用すると、問題の本当の解決ができる」

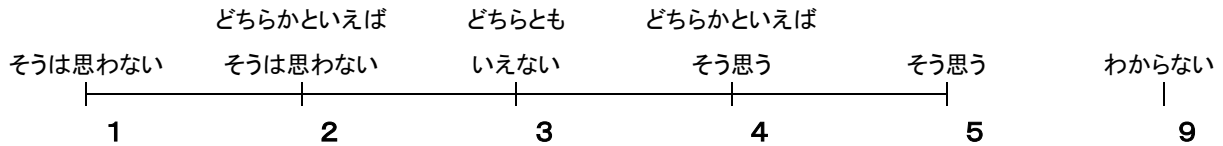


1 2 3 4 5 9

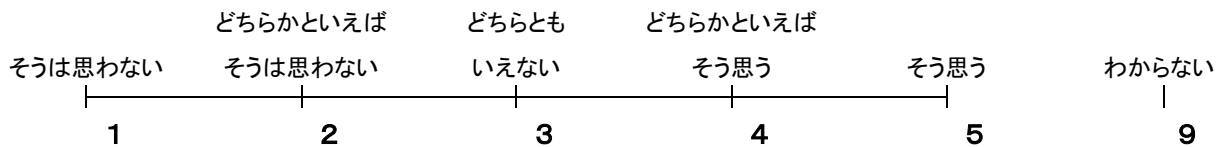
(3) 「民事裁判というものは、なるべくなら利用したくない」



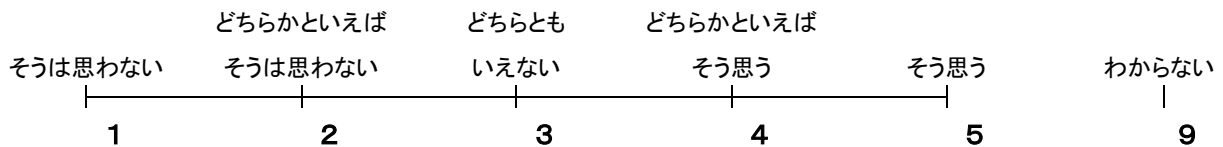
(4) 「民事裁判を利用すると、相手との関係を悪くする」



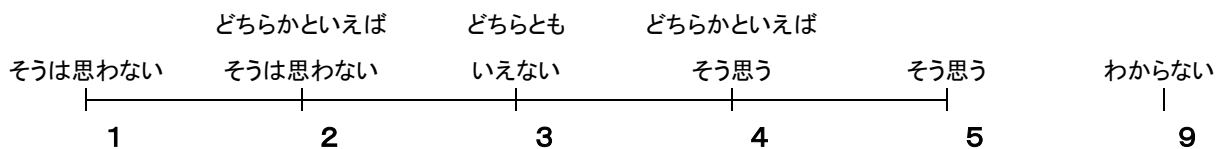
(5) 「民事裁判には費用がたくさんかかる」



(6) 「民事裁判には長い時間がかかる」



(7) 「民事裁判をすることには多くの精神的疲労（ストレス）がともなう」



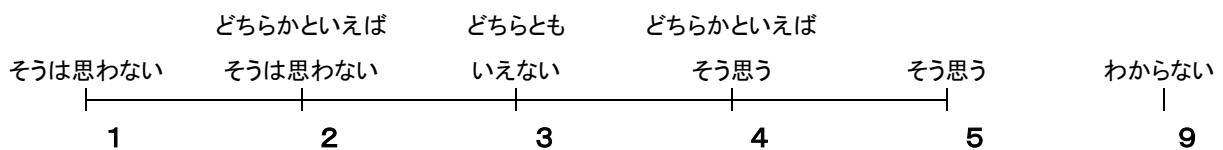
問3

この問いでは、裁判所に関するあなたのイメージをお尋ねします。

(1) 以下の(ア)～(ウ)の文章について、あなたはどのように思いますか。 もっともあてはまるもの1つを選んでください。

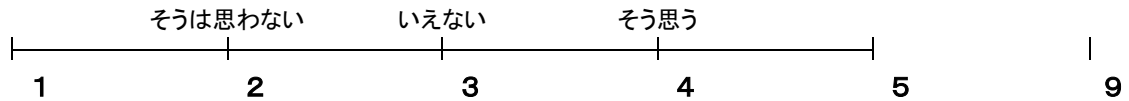
* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

(ア) 「裁判官は尊敬できる」

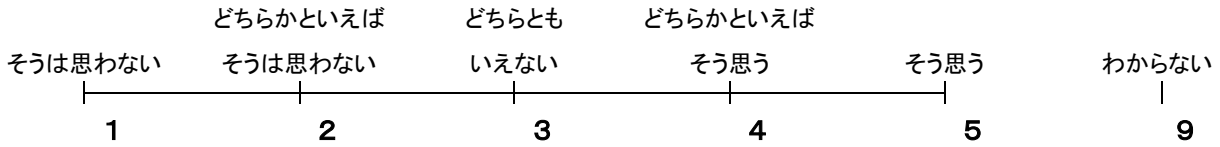


(イ) 「裁判所は信頼できる」



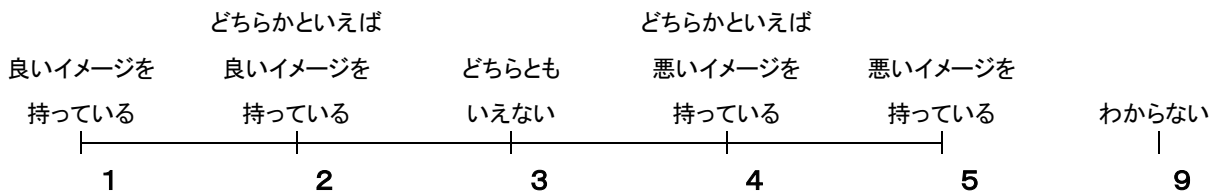


(ウ) 「裁判に関わること自体なんだか怖い」



(2) あなたは、裁判所に良いイメージをお持ちですか、悪いイメージをお持ちですか。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

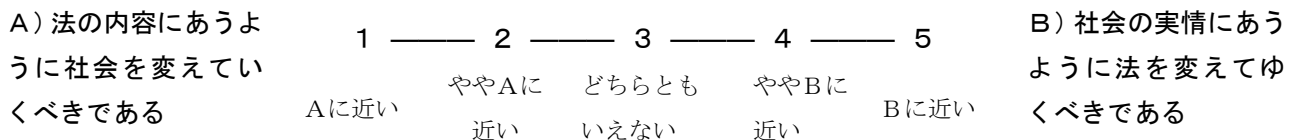


問4

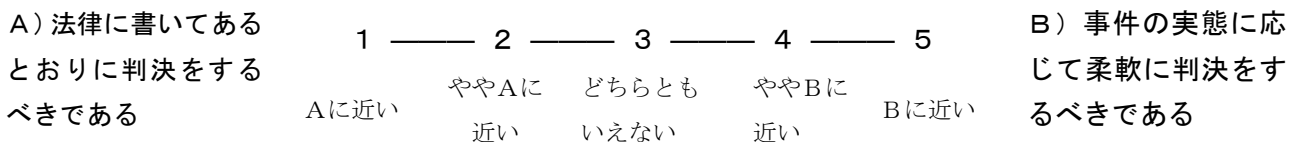
この問いでは、法や裁判についてのあなたの考え方をお尋ねします。

* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

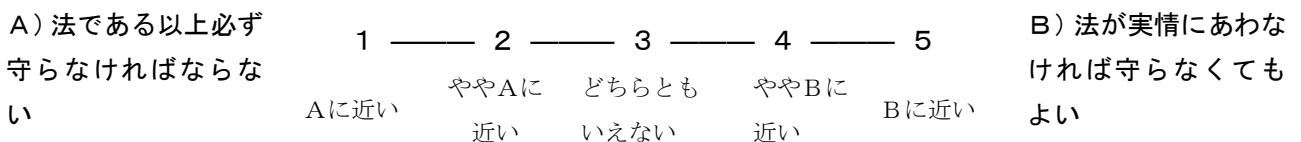
(1) 法と社会の関係について、あなたの意見は次のAの意見とBの意見のどちらに近いですか。もっともあてはまるものに○を1つつけて下さい。



(2) 裁判所が判決をする仕方について、あなたの意見は次のAの意見とBの意見のどちらに近いですか。もっともあてはまるものに○を1つつけて下さい。



(3) 法を守るべきかどうかについて、あなたの意見は次のAの意見とBの意見のどちらに近いですか。もっともあてはまるものに○を1つつけて下さい。



ここからは、具体的な事件についてのあなたの考えをお尋ねします。

* 問5全体について、ラジオボタン等を使って、スケールのイメージが伝わるような画面にしてください。借金（150万、30万円）×結果（不利和解、敗訴判決）の4種類

問5（Cパターン：150万、敗訴）

次のような貸金をめぐる事件についてお答え下さい。

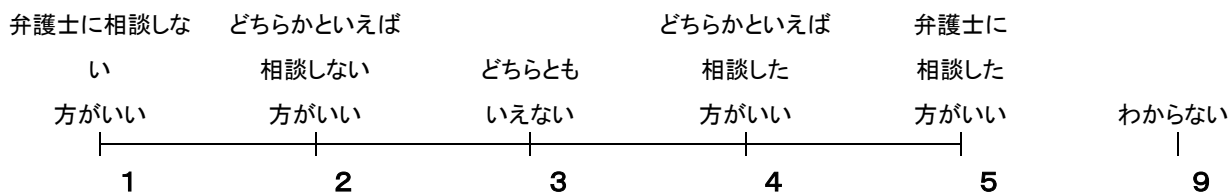
あなたの友人には、最近再就職が決まった、失業中のいとこがいます。友人はそのいとこから次のように頼られました。

友人のいとこ：「失業中に消費者金融（サラ金）からの借金がかさんで、今の毎月の返済額では利息がふくらむばかりなので、残額をまとめて返済したい。150万円用立ててくれないか」

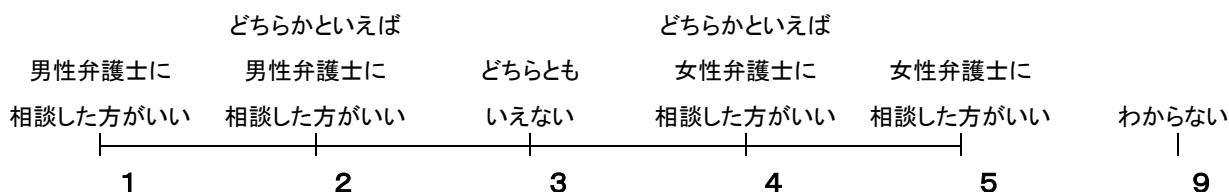
そこであなたの友人は、「半年後から毎月5万円ずつ2年半かけて返す」という約束で、このいとこに無利息でお金を貸しました。

お金を貸してから1年経ちますが、このいとこが友人にお金を返す様子は全くありません。

- (1) あなたは、この友人が弁護士に相談した方がいいと思いますか、しない方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

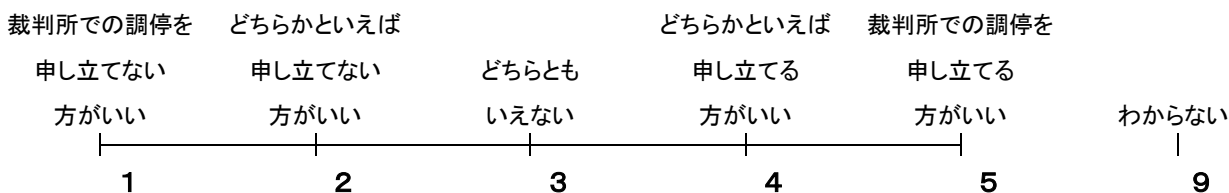


- (2) あなたは、友人が相談するとしたら、男性弁護士と女性弁護士とではどちらの方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

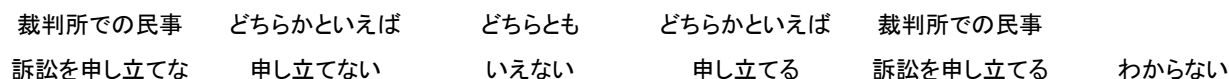


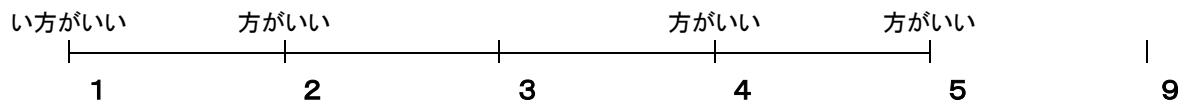
- (3) あなたは、この友人が裁判所に行った方がいいと思いますか、行かない方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

(ア) 裁判所での調停を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。



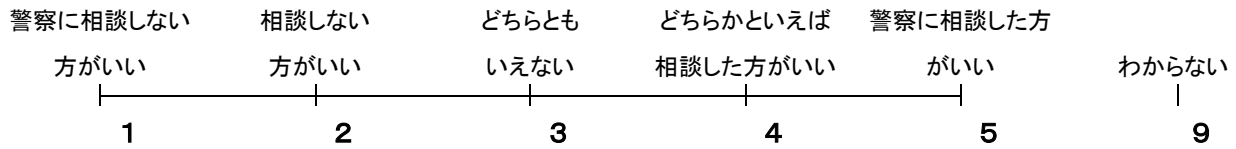
(イ) 裁判所での民事訴訟を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。





(4) あなたはこの友人が警察に相談した方がいいと思いますか、しない方がいいと思いますか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

どちらかといえば



この事件には続きがあります。次の事件の経過を読んで質問に答えてください。

その後、この友人は弁護士に依頼して、いどこを相手に裁判を起こしました。裁判でいところは「そもそもお金を借りた覚えはない」と言って争いました。

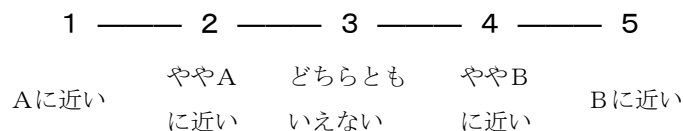
裁判が終わりに近づいた頃、友人といどこ双方が裁判官から和解（話し合い）で争いを解決することを勧められました。そのとき、友人は自分の弁護士から「お金を貸したことを証明する証拠が十分がないので、この裁判は負けるかもしれない」と言われました。

友人は和解を断って、あくまで判決をもらうことにしました。その後出た判決は、友人の全面的な敗訴でした。

(5) 「証拠がないので訴訟に負けるかもしれない」ということについてあなたは次の A の意見と B の意見のどちらの意見に近いですか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

A) 証拠がただで

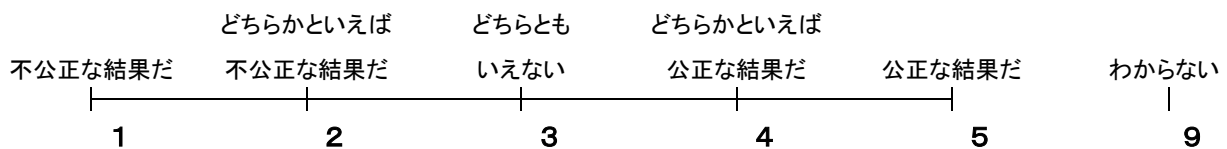
実際にお金を貸した友人が敗訴するのはおかしい



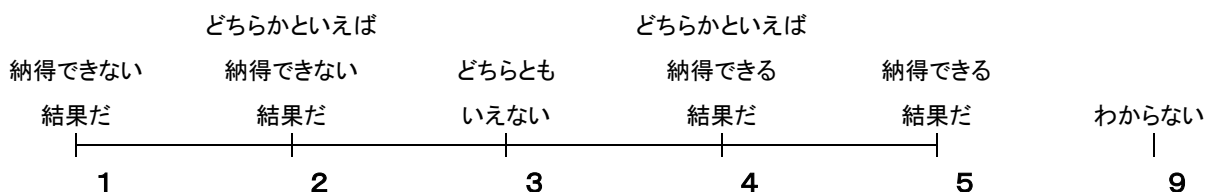
B) 証拠がないならば友人が敗訴しても仕方ない

(6) あなたはこの友人の裁判の結果をどう思いますか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

(ア) 結果は公正だと思いますか、不公正だと思いますか。



(イ) 結果に納得できますか、納得できませんか。



* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

* 裁判期間（1年，2年，3年）×裁判費用（50万円，100万円）の6種類

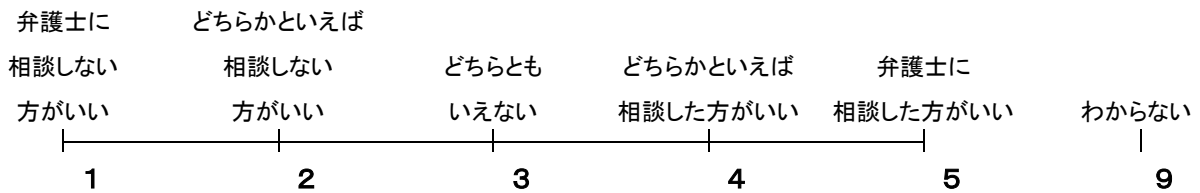
問6 (パターンC)

次のようなけんかをめぐる事件についてお答え下さい。

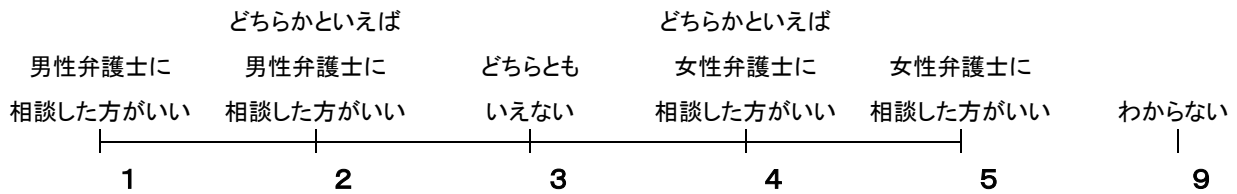
あなたの近い親戚の男性A夫さんは、男性会社員B男さんと地下鉄駅のホームでぶつかりそうになったことから、けんかになり、一方的に殴られて大けがをさせられました。

ぶつかりそうになった原因はB男さんが出発まぎわの列車から無理にホームに飛び出したためでした。ところが、B男さんは、悪いのはA夫だと言い張り、謝罪も弁償もしようとしません。

- (1) あなたは、殴られたA夫さんが弁護士に相談した方がいいと思いますか、しない方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

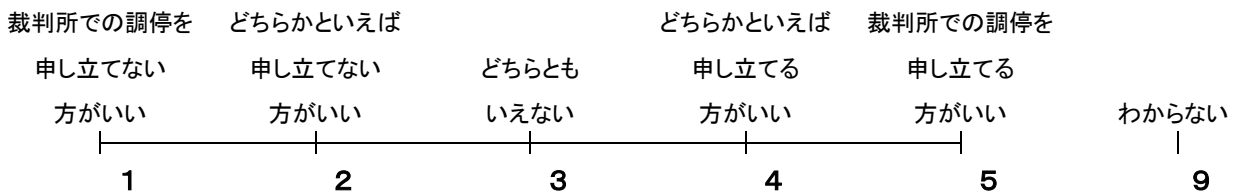


- (2) あなたは、殴られたA夫さんが相談するとしたら、男性弁護士と女性弁護士とではどちらの方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

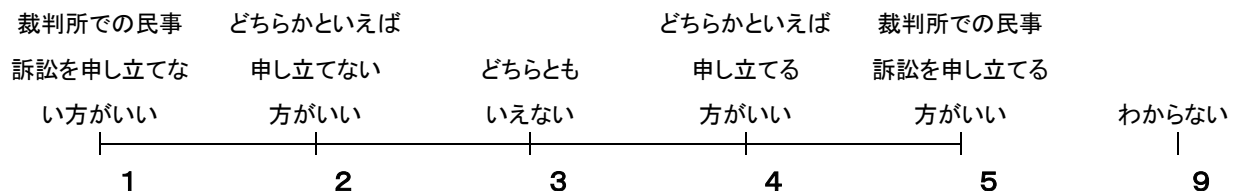


- (3) あなたは、殴られたA夫さんが裁判所に行った方がいいと思いますか、行かない方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

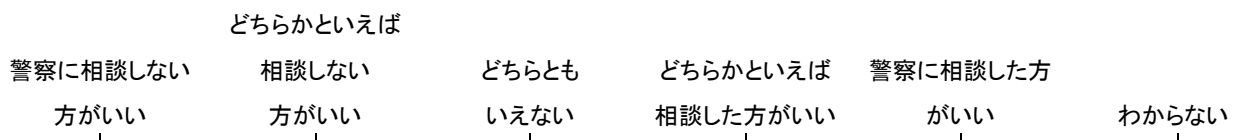
(ア) 裁判所での調停を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。

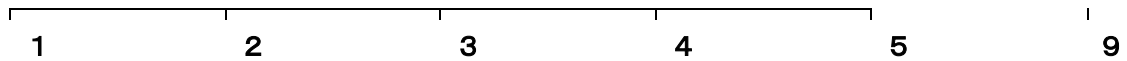


(イ) 裁判所での民事訴訟を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。



- (4) あなたは殴られたA夫さんが警察に相談した方がいいと思いますか、しない方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

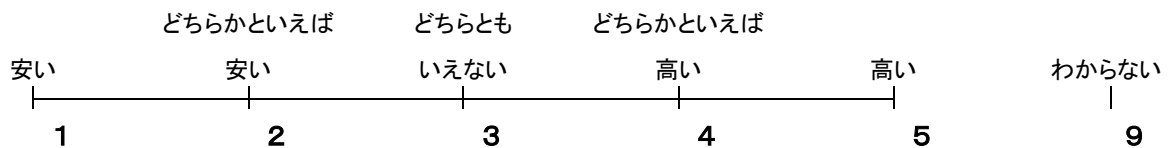




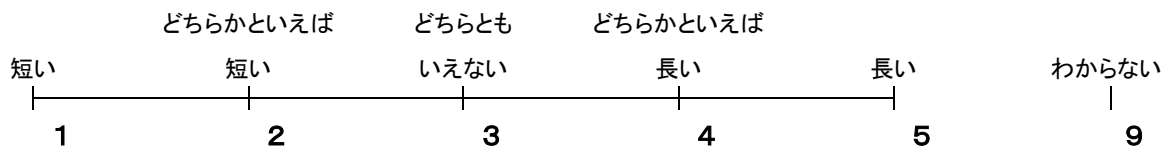
この事件には続きがあります。次の事件の経過を読んで質問に教えてください。(改行)

殴られた A 夫さんは弁護士に依頼して、相手の B 男さんを裁判に訴え、治療費と慰謝料の合計 300 万円を要求しました。
 裁判は 3 年間かかって 200 万円の勝訴判決を受けることができました。相手の B 男さんはまもなく 200 万円を A 夫さんに支払いました。
 A 夫さんには弁護士費用と訴訟費用などで合計 50 万円の費用がかかりました。

(5) あなたは、A 夫さんがこの裁判のために支払った 50 万円の費用を、安いと思いますか、高いと思いますか。

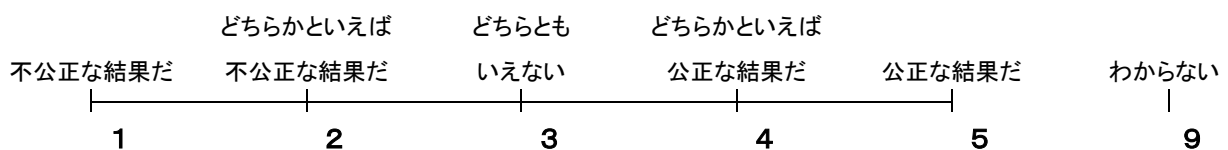


(6) あなたは、この裁判にかかった 3 年を、短いと思いますか、長いと思いますか。

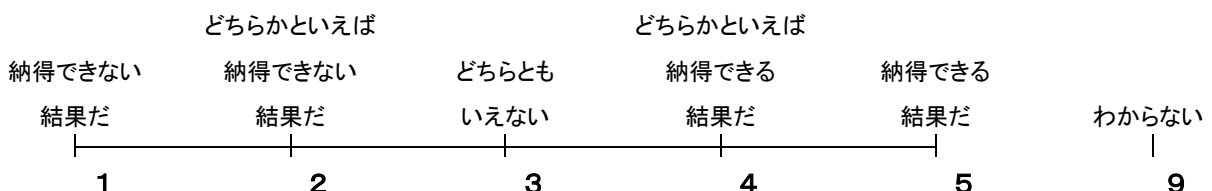


(7) あなたは A 夫さんの裁判の結果をどう思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

(ア) 結果は公正だと思いますか、不公正だと思いますか。



(イ) 結果に納得できますか、納得できませんか。



* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

* 暴力配偶者(夫, 妻) × 暴力程度(打撲傷=物理的暴力, 精神的いじめ)

問7 (パターンA)

次のような夫婦の間の事件についてお答え下さい。

あなたの友人の女性 A 子さんは、結婚10年目で、共働きの夫のB男さんと8歳の一人息子との3人暮らしです。あなたは、1年ほど前から友人のA子さんの悩みを聞かされてきました。

B男さんは酔うとときどき暴力を振るうことがあり、友人のA子さんはそれを悩んでいました。

1年ほど前からB男さんは仕事上の不満が増えたらしく、毎日のように深酒をして、しばしばA子さんを殴ったり、A子さんをののしったりするようになりました。友人のA子さんはアザが1週間ほど残るような打撲傷を何回か負っています。

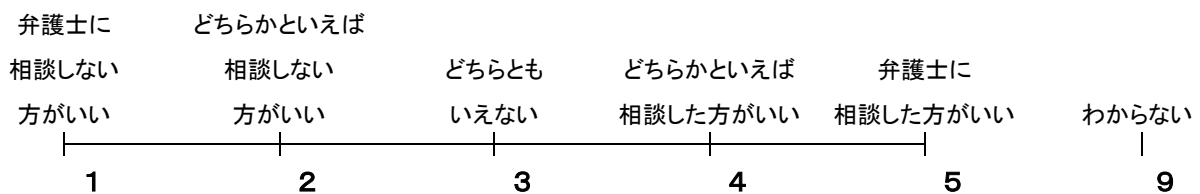
半年前B男さんが酔って食器を投げつけるなどして暴れてしまい、A子さんは息子を連れて夫婦の家を出て、自分の両親の家に身を寄せました。B男さんが謝罪したので、A子さんも1週間ほどで夫婦の家に戻りました。

その後B男さんはお酒を控え、そのため暴力もおさまっていましたが、ここ1ヶ月ほどB男さんが再びお酒に酔って暴力を振るうようになりました。A子さんは再び自分の両親の家に息子を連れて身を寄せています。

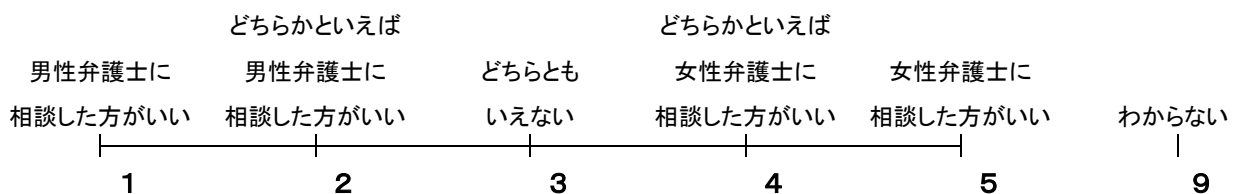
友人のA子さんは電話で、「B男さんと離婚し、息子を自分のもとで育てたい、B男さんには息子の養育費を支払ってもらいたい」とB男さんに伝えました。

B男さんは、電話口で謝罪し、A子さんと息子に戻ってきて欲しいと言っています。

- (1) あなたはA子さんが弁護士に相談した方がいいと思いますか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

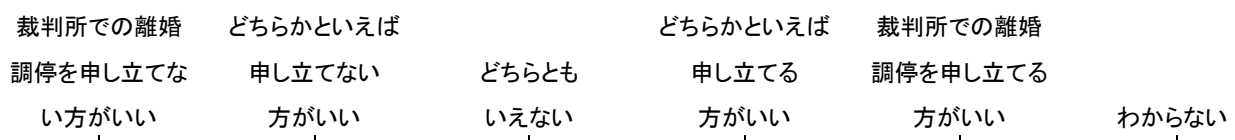


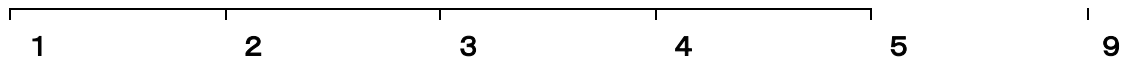
- (2) A子さんが相談するとしたら男性弁護士と女性弁護士ではどちらの方がいいと思いますか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。



- (3) 日本では夫婦の一方が離婚を希望している場合、協議離婚ができれば、まず裁判所で離婚調停をして、話し合いがつかなければ離婚訴訟をすることになります。あなたはA子さんが裁判所を使う方がいいと思いますか、使わない方がいいと思いますか。 もっともあてはまるものに○を1つつけてください。

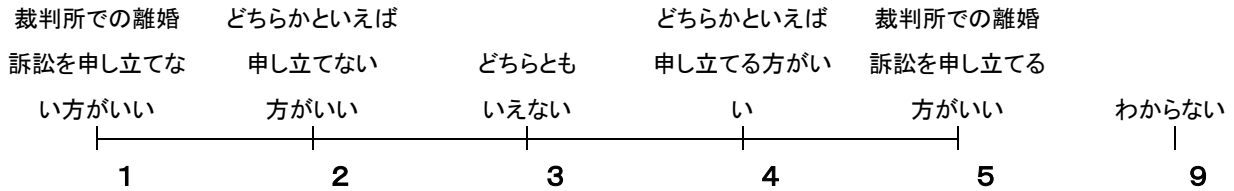
- (ア) あなたは、A子さんが裁判所での離婚調停を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。



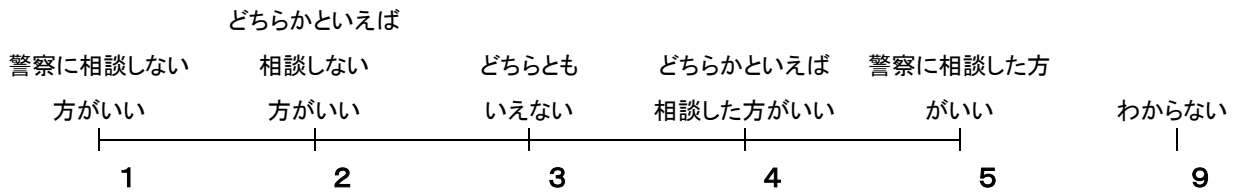


* (ア) で、4、5 を選択した回答者に対してのみ次の (イ) を提示。

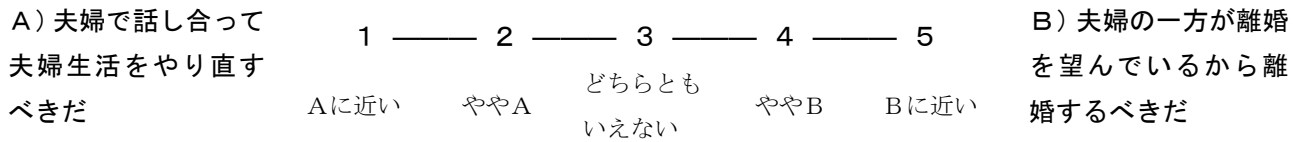
(イ) あなたは、離婚調停で話し合いがつかなかった場合、A 子さんは裁判所での離婚訴訟を申し立てた方がいいと思いますか、申し立てない方がいいと思いますか。



(4) あなたは A 子さんが警察に相談した方がいいと思いますか。もっともあてはまるものに○を1つつけてください。



(5) あなたは A 子さんと B 男さんの間の争いについて、次の A・B 二つの意見のどちらに賛成しますか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

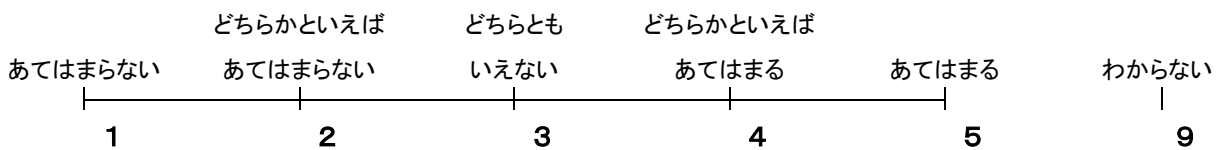


ここからは、あなたご自身についてお尋ねします。

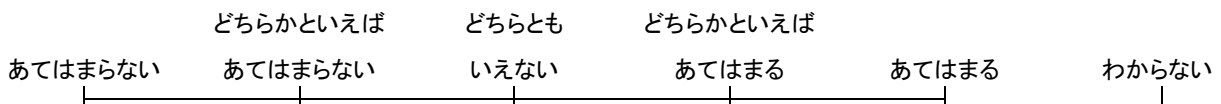
問 8

あなたご自身について、以下の (1) ~ (5) の文章はどの程度あてはまりますか。 もっともあてはまるものを1つ選んでください。

(1) 「自分の権利は遠慮しないで主張する」

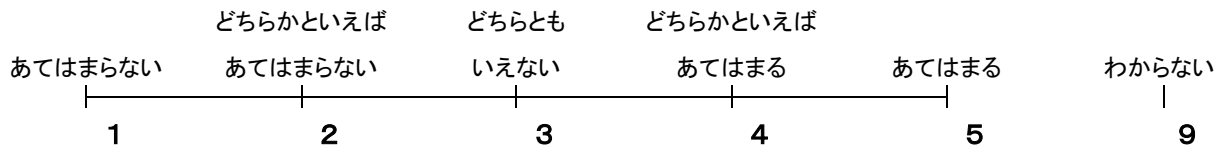


(2) 「人とよく意見が対立する」

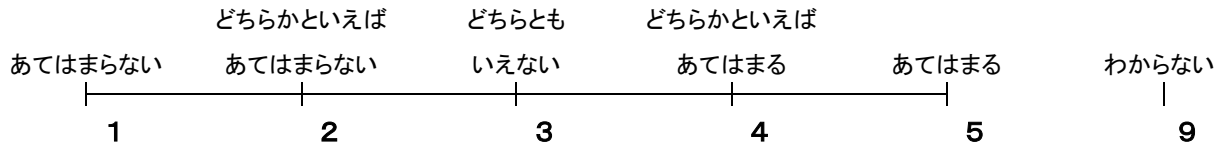


1 2 3 4 5 9

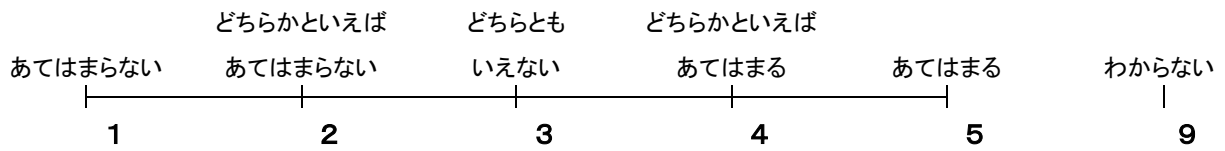
(3) 「私を苦しめようとしている人はいない」



(4) 「嫌いな人に会うことが多い」



(5) 「意見が対立したときは、議論をしないと気が済まない」

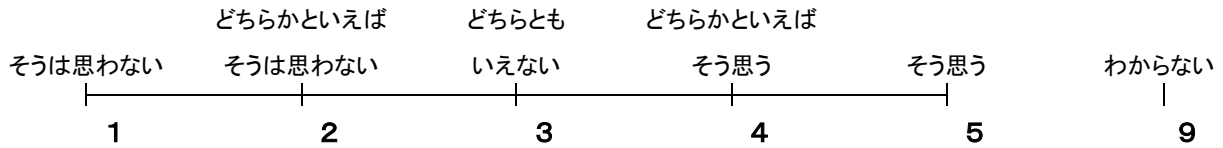


問9

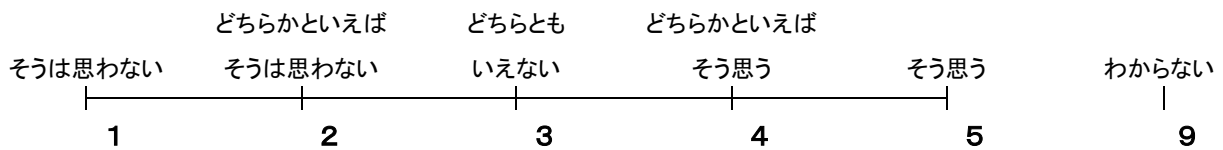
世間では、女性と男性の違いについて、さまざまなことが言われています。以下の(1)～(5)の文章について、あなたはどのように思いますか。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

* ラジオボタン等を使って、下のスケールのイメージが伝わるような画面にしてください。

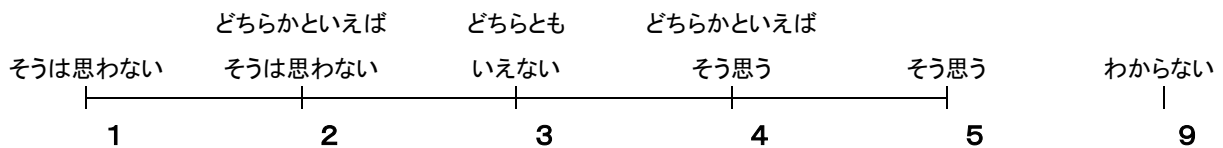
(1) 「女性の入れたお茶は、やはりおいしい」



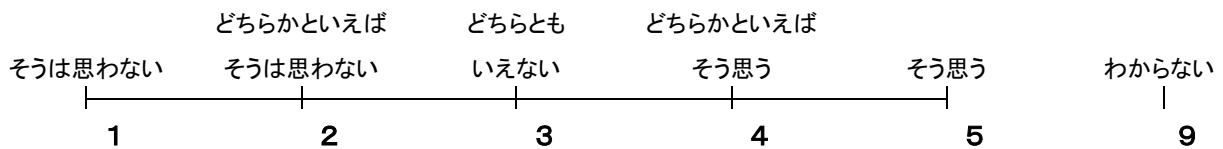
(2) 「男は背が高くなければ、と思う」



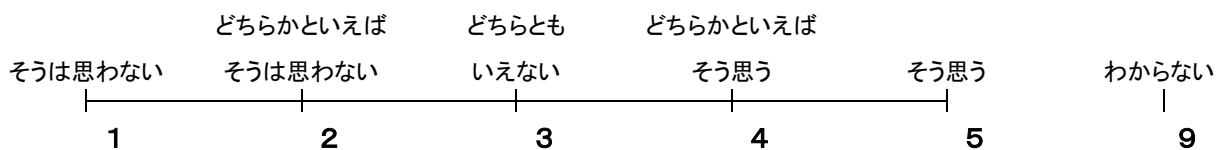
(3) 「女性は男性にくらべ、感情的である」



(4) 「女性は出産する可能性があるため、男性と仕事の上で同格に並ぶのは無理である」



(5) 「男性は女性にくらべ、攻撃的である」



F 1 あなたの現在の職業と、あなたの仕事内容が法律に関連しているかどうかについて、うかがいます。

(1) あなたの現在の職業は何ですか。 もっともあてはまるもの1つを選んでください。

- 1 農林漁業の自営業（経営者または従事者）
- 2 商業・工業の自営業（経営者または従事者）
- 3 その他の自営業（経営者または従事者）
（内容をご記入ください：）
- 4 管理的職業の従業員（会社員・公務員・店員など）
- 5 販売的職業の従業員（会社員・公務員・店員など）
- 6 技術的職業の従業員（会社員・公務員・店員など）
- 7 労務的職業の従業員（会社員・公務員・店員など）
- 8 事務的職業の従業員（会社員・公務員・店員など）
- 9 教員
- 10 専門職業（医師、弁護士など）
- 11 パート
- 12 専業主婦・主夫
- 13 学生
- 14 無職
- 15 その他（内容をご記入ください：）

(2) あなたは、これまでに、法律に関わる仕事をした経験がありますか。 あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 ほうむぶ 法務部・ほうむか 法務課・ほうきしつ 法規室など、法律事務に直接関係する部門で仕事をした経験がある
- 2 営業・販売・製造など、通常の仕事を行うなかで、法律に関わった経験がある
- 3 仕事上で法律に関わった経験はない
- 4 わからない

* 可能なら、4を選択した場合は、1～3は選択できないようにプログラムしてください。

F 2 あなたの最終卒業校（在学中の方を含みます）をお教えてください。 もっともあてはまるもの1つを選んでください。（専門学校は含めずにお答えください。）

- 1 学校歴なし
- 2 小学校、中学校（旧制高等小学校を含む）
- 3 高等学校（旧制中学、旧制工業・商業・農業学校、高等女学校を含む）
- 4 短期大学、高等専門学校
- 5 大学（旧制高等学校、旧制高等専門学校、師範学校を含む）
- 6 大学院
- 7 わからない

F 3 あなたは、現在または過去に、法律に関する勉強をされた経験がありますか。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

- 1 大学の法学部系の学部あるいは大学院で法律を勉強したことがある
- 2 大学の法学部系以外の学部あるいは大学院で法律を勉強したことがある
- 3 大学以外で法律を勉強したことがある（独学を含む）
- 4 法律を勉強したことはない
- 5 わからない

F 4 生計を共にされているご家族はあなたご自身を含めて何人ですか。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1 一人（あなただけ） | 4 四人 |
| 2 二人 | 5 五人 |
| 3 三人 | 6 六人以上（ 人） |

F 5 生計を共にされているご家族（単身の場合はあなたご自身）を含めて、固定資産（土地・建物）、預金・株券などの総資産は、金銭換算でどのくらいお持ちですか。なお、ローンの残金がある場合は、それを差し引いてお答えください。もっともあてはまるもの1つを選んでください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 1000万円未満 | 4 5000万円～7000万円未満 |
| 2 1000万円～3000万円未満 | 5 7000万円～1億円未満 |
| 3 3000万円～5000万円未満 | 6 1億円以上 |